令和７年度森林環境譲与税の使途一覧

事業名	事業総額（千円）			事業内容	税導入の効果
	(A)+(B)	(A)うち令和7年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うちその他の財源（千円）		
停留所用備品購入事業	552	552	0	さまざまな人が円滑にバスを利用できるよう、循環バスの停留所に木製ベンチを配置し、バス待ち環境を改善しました。	本町は私有林人工林面積7.00ha、林野率6.2%という状況にあり、国内産木材の利用促進・普及啓発に活用することとして取り組んでいます。令和7年度においては、板山高根湿地の木道整備や循環バス停留所ベンチ設置事業等を実施しました。当面は、公共施設等において木製製品を広く活用していくことで、町民の皆さまに「木の良さ」を体感していただく方針です。
板山高根湿地木道整備事業	479	479	0	木材利用の促進を図るため、板山高根湿地の老朽化した木道を国内産材を使用し改修しました。	
給食用木製箸購入事業	276	276	0	木材利用の促進を図るため、国内産材を使用した箸を購入し、阿久比中学校の１年生に配布しました。	
森林環境譲与税基金積立金	2,275	2,275	0	木材利用・普及促進を図るため、主に教育施設や保育所等で扱う国産間伐材を利用した備品購入・公共施設整備に係る経費の財源に充てることを目的として森林環境譲与税基金に積立を行いました。	
合　　計	3,582	3,582	0		